

豊かな自然と歴史のこころがつくる活力のあるまち

JUN.2015

とえだ

Soeda
Public
Relations

広報



6

No.644

山伏も愛した可憐な花——クリンソウ

かれん

英彦山神宮参道沿いに九州では珍しい山野草のクリンソウがピンクや白の花を咲かせました。山伏が観賞用や薬として、持ち込んだと言われ、添田町観光ガイドボランティアや英彦山神宮関係者が苗から育て、植栽し、その株を増やしてきたクリンソウ。可憐な花は、今年も多く観光客の目を楽しませていました。

神幸祭

初夏の訪れを告げる

5月上旬、各地で初夏の訪れを告げる神幸祭が行われ、山笠や神輿が町内を練り歩いた。また、伝統芸能の神楽や獅子舞、子ども相撲などが奉納され、賑やかな声と太鼓や鐘の音が響いた。今回は、各地域に受け継がれる神幸祭にスポットをあてた。

歴史的街並み

白壁と色鮮やかな山笠

添田



↑国指定重要文化財中島家住宅の前を通る伊原行政区の山笠。白壁の残る歴史的な町並に、色鮮やかなバレンが映える神幸祭は、残すべき伝統芸能である。中島家住宅は、江戸末期に酒やしょうゆ、ハゼロウの製造や販売をしていた商家。土蔵造りをはじめ、間取りなど当時の商家の特徴が残っている貴重な建物は、母屋と酒蔵、しょうゆ蔵に分かれ、それぞれが国指定の重要文化財となっている

花笠バレン

色鮮やかな花形のばれん

➡赤や黄色に染めた桜花の形の和紙を長さ5メートルの割り竹に巻き付けた花笠バレン。稲穂に見立て、山笠の四方から400本ほど垂らすと色鮮やかな山笠となる。神幸祭の最後は、各家庭に持って帰り、災いよけとして屋根の上や玄関先に飾る風習があり、町内の多くの家で見られる



駅横広場に山笠集結 子どもたちの掛け声が響く



9日には、2年ぶりに各地区の山笠5基がJR添田駅横の広場に集結した。見物に訪れた人たちがさい銭を投げ入れたり、山笠の到着を拍手で迎えたりと大賑わい。駅前通りは、子どもたちの「わっしょい、わっしょい」の掛け声と太鼓や鐘の音色が響き渡り、活気あるひとときとなった。

神幸祭終了後は、旧添田駅前交番の前で防犯キャンペーンが行われ、寺西町長や防犯協会の皆さんが防犯を呼びかけながら、参加者や訪れた人に花の苗を配った。

上落合

受け継がれる伝統芸能
太祖神社の神幸祭



↑獅子の頭を振りながら、近づいたり、離れたりして激しく舞う
←笛と鐘の音に合わせて順番に太鼓を打つ楽打ち



地域の伝統を動画撮影
高木神社の神幸祭



下落合

↑6人がそろって左右に動き、飛びあがる所作が特徴的な下落合地区の楽打ち

風景や祭りの様子を
ドローンで空から撮影

下落合地区の高木神社で神幸祭が5月3日、4日に行われ、神輿と子ども山笠が神社から下落合公民館そばのお旅所まで練り歩き、獅子楽が奉納された。わらじを履いた落合小4年から6年までの6人が笛の音に合わせて太鼓をたたきながら左右に動き、一斉に飛びあがる楽打ちを披露。6年生の川畑裕人くんは「みんなとタイミングを合わせるのが難しかったが練習の成果が発揮できた」と話した。

また、今回は、小型無人機ドローンを使って空から撮影。祭りの様子や自然豊かな地域の風景も含めて動画サイト「ユーチューブ」で紹介している。「下落合神幸祭」平成27年5月3日で配信

↑下落合神幸祭では神社とお旅所で獅子楽が奉納される

←今回、地域の自然風景や祭りの模様を空から撮影するのに使用した小型無人機ドローン。撮影した動画はインターネット投稿サイトに掲載されている



➡土俵際の攻防。一瞬で形成が逆転したり、1分を超える大一番があったりと、白熱した真剣勝負に会場からは盛んな拍手や大きな歓声が送られた



真剣勝負の大一番
瀬成神社の神幸祭

中元寺



◀ 中学年の部で優勝した山本悠暉くん⑥

➡相手を押し出そうと力を込める低学年の部優勝の井上陽路里くん⑤。熱のこもった一番に応援にも力が入り、普段は静かな神社もこの日は、熱気にあふれていた



はっつけよいい、のこった
神社に響く歓声と拍手

5月10日、下中元寺地区にある瀬成神社の神幸祭では、境内で、まわしを締めた地元の小学生16人が出場し、相撲大会が行われた。行司の「はっつけよいい、のこつ

た」の掛け声と同時に、力強い立ち合いを見せる子どもたち。まわしを掴んで投げをうったり、体を押し出したりと真剣勝負の白熱した取り組みに周りの応援にも熱が入り、普段は静かな山あいの神社も、この日はやはり盛大な賑わいを見せていた。

熱戦の結果、低学年の部は、中元寺小2年の井上陽路里くん、中学年の部では、中元寺小4年の山本悠暉くんが優勝。高学年の部では、中元寺小5年の荒谷光佑くんが優勝し、見事3連覇を達成した。地域の皆さんの努力によって、継承されてきた歴史ある添田町の神幸祭。いつまでも、受け継いでほしい大切な伝統芸能である。



気持ちで負けずに3連覇を達成

上級生を破って、見事に優勝。昨年までの中学年の部の連続優勝に続いて3連覇を達成し、大関を獲得した。「6年生が相手でも気持ちで負けないように向かっていった。来年も優勝し、4連覇を果たしたい」と力強く語った。

中元寺小5年生 荒谷 光佑くん



↑鬼に抱えられて泣く子ども。鬼に抱かれた子どもは健やかに育つと言われている

子どもや女性も参加
5時間かけ荘厳に舞う

上津野地区の高木神社神幸祭で5月3日、津野神楽保存会(井手元宏幸会長)によって津野神楽が奉納され、日が暮れた19時から深夜12時過ぎまで5時間かけて笛や太鼓、鐘の音に合わせ、15の演目を荘厳に舞った。

小・中学生が赤・紫・黄・緑の鮮やかな衣装を身にまとい華麗に舞ったり、小さな子どもたちが鬼に抱えられて泣き叫んだりと観客の目を楽しませていた。

一時期、後継者不足で途絶えかけたが、子どもや女性も参加し、継承された津野神楽。地域の伝統芸能が、厳かにそして、華やかに世代を超え、受け継がれている。



➡子どもや女性も参加し、受け継がれている神楽



夜更けまで神楽奉納
高木神社の神幸祭

上津野



↑荒れ狂う獅子の前で力強いバチさばきを披露する八野さん。小さい頃から参加してきたが、今年が最後の楽打ちとなった



↑頭にススキの穂を模した「しゃぐま」をかぶり、彼岸花に見立てた「楽打ち棒」を手に稲作の作業を表現する子どもたち

力強いバチさばき披露
加茂神社の神幸祭

野田

荒れ狂う獅子と
稲作の所作を舞う楽

5月9日と10日の両日に行われた野田地区加茂神社の神幸祭では、笛や太鼓の音に合わせ、200年以上の歴史を誇る、伝統の獅子舞と楽打ちが行われた。

この獅子舞は、別名「狂い獅子」とも呼ばれ、恋をした雌雄の獅子を演じる情熱的で激しい舞。楽打ちは、小学生以下の約20人が田植えや稲刈りなど稲作の所作を輪になり、太鼓を叩きながら表現した。今年が最後の参加となった添田小6年の八野葵さんは「悔いが残らないよう、大きく舞って、力強く太鼓を叩いた」と汗を拭った。

税金等の納期内納付をお願いします

滞納者は許さない！ 滞納者は厳しく処分します



↑今年度も4人の県税職員に辞令を交付し、滞納処分を実施します

町では、平成21年度から県税特別対策班と共同で、税などの滞納について、滞納処分を行っています。皆さんが納めている納付金について、公平で適正な負担を図るため、滞納解消への取り組みを行っています。滞納者に対しては、法律に基づく調査を行い、積極的に滞納処分（預金や給与の差押え）を実施することとしていますので、納期内納付の厳守をお願いします。

納付忘れはありませんか？

町税は行政サービスを行うために欠かせない財源です。皆さんが納めた税金は、国民健康保険や町・県・国の各種事業など、皆さんの身近な生活に役立っています。行政サービスの財源を確保するために、町税の納期内納付をお願いします。

町税の納付が遅れると・・・

税金は納期限までに自主的に納付することが本来の姿とされています。納期限内に納付がない場合は滞納となります。特別な理由もなく滞納を続けた人には、納期限内に納付した人との公平を保ち大切な町税を確保するため、やむなく滞納処分（財産の差押えなど）を行うこととなります。

また、病気や失業など、やむをえない理由で納期内納付が困難な場合は、分割による納付などがありますので、役場住民課税務係・滞納対策係まで相談ください。

☎ 役場住民課税務係・滞納対策係（☎ 82-1234）



有害鳥獣の捕獲駆除のために

狩猟免許を 取得しませんか

田畑を荒らす有害鳥獣を捕獲駆除するためには、狩猟免許を取得し、狩猟者登録をしなければなりません。

自分たちの田畑や地域を守るため、狩猟免許を取得しませんか。

【狩猟免許試験】

●とき 6月30日☎

●ところ 庄内公民館（飯塚市）

●試験の種類 ▷網猟免許 ▷わな猟免許
▷第1種銃猟免許 ▷第2種銃猟免許

●申込期限 6月22日☎

【狩猟免許試験事前講習会】

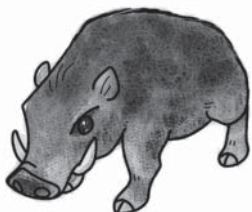
●とき 6月20日☎ 13時～

●ところ 田川青少年文化ホール（田川市）

●受講料 無料（わな猟・銃猟どちらも可）

●申込期限 6月12日☎

☎ 役場地域産業推進課有害鳥獣対策係
（☎ 82-5962）



発行冊数8千冊。大好評の商品券

プレミアム地域商品券 7月5日☎販売開始

▶販売金額 1万円／1冊

▶プレミアム率 20%（1万円で1万2千円分買い物できます）

▶購入限度 1人3冊まで

▶販売期間 7月5日☎9時～完売まで

▶使用期間 平成28年1月4日☎まで

▶商品券販売所 **7月5日☎は、役場特設会場にて4千冊を販売。**6日☎以降は残り4千冊を添田町商工会、かまもとシューズ、グティックなかぞの、恒田酒店、川津鍛冶工場、楠本菓子店、スキンケアハウスポシエット、サラダ館添田店、歓遊舎ひこさん、勇商店、田川農協津野出張所で販売

☎ 添田町商工会（☎ 82-0244）



「児童手当現況届」の 手続きを忘れずに

児童手当は、毎年6月末までに「現況届」を提出しなければ受給できません。この届出がない場合、6月分以降の手当が受けられなくなりますので、必ず手続きをしてください。

●支給対象 中学校卒業まで（15歳の誕生日後の最初の3月31日まで）の児童を養育している人

●支給額（月額）

▷3歳未満 一律15,000円
▷3歳以上小学校修了前 第1・2子10,000円
第3子以降15,000円
▷中学生 一律10,000円

※児童を養育している人の所得が所得制限限度額以上の場合は、特例給付として月額一律5,000円の支給となります。

●支給月 原則として、毎月6月、10月、2月にそれぞれの前月分までの手当が支給されます。

●現況届の手続きに必要なもの

▷印鑑
▷児童の属する世帯全員の健康保険証の写し
※請求者が被用者（サラリーマンなど）の場合
▷児童の属する世帯全員の住民票
※児童が添田町以外に住所を属している場合
▷前住所地の市町村が発行する「平成27年度児童手当用所得証明書」
※平成27年1月1日に添田町に住民登録のない人
▷その他、必要に応じた書類

◎臨時窓口を開設します◎

「児童手当現況届」、「子育て世帯臨時特例給付金」、「子育て応援商品券」を受け付ける、休日・通常時間外の臨時窓口を開設します（役場1階2番窓口）。ぜひご利用ください。

▶とき
6月20日☎・21日☎ 9時～16時
6月22日☎ 17時15分～20時

臨時福祉給付金 消費税率が引き上げられたことによる低所得者への負担の影響を緩和するための臨時的な措置として「臨時福祉給付金」を支給します。対象者は住民税非課税世帯です。詳しい内容は、決まり次第お知らせします。

☎ 役場保健福祉環境課福祉障がい者支援係（☎ 82-1232）

子育て世帯の皆さんへのお知らせ

対象者には案内を通知します

子育て世帯を 応援します



☎ 役場保健福祉環境課子育て支援係（☎ 82-1232）

子育て世帯臨時特例給付金

消費税増税による子育て世帯の経済的負担を軽減するために、臨時特例的な措置として、子育て世帯臨時特例給付金を支給します。児童手当の現況届の手続きとあわせて行いますので、役場窓口にて手続きをしてください。期限を過ぎると受け付けできませんので、期限内の手続きをお願いします。

●対象者 平成27年6月分の児童手当受給者（特例給付を受給している人は対象となりません）
※平成27年5月31日時点で住民票がある市町村に申請が必要となります。

※対象者には役場から申請案内の通知をします。
※今年度は、臨時福祉給付金も併せて受給できます。

●金額 児童1人につき3千円

●申請期限 平成27年9月15日☎

子育て応援商品券

少子化に歯止めをかけ、また、町内商店等の活性化を図るため、添田町商工会発行の子育て応援商品券を交付します。商品券には有効期限がありますので、早めの申請手続きをお願いします。申請後、商品券の交付が決定したら文書で通知します。

●対象者 平成27年6月分の児童手当受給者（特例給付を含む）

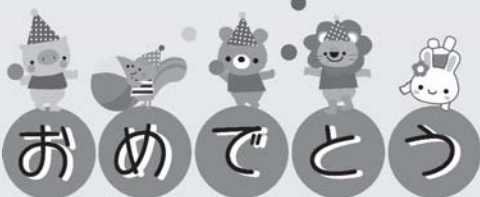
※対象者には役場から申請案内の通知をします。

●金額 児童1人につき1万円分。ただし、児童手当法に基づく第3子以降の児童については1万5千円分

●申請期限 平成27年9月15日☎



6月生まれ
HAPPY
BIRTHDAY



うめの
岩川 梅乃ちゃん
6月19日生 ①・庄東

お誕生日、おめでとう★みんな、
梅ちゃんが好き♪元気にすく
すく、育ってね★



たくま
宗近 逞真ちゃん
6月16日生 ②・町三

毎日毎日可愛い逞真君☆2歳のお
誕生日おめでとう♡



えれな
木村 英玲名ちゃん
6月5日生 ②・町二

御誕生日おめでとう。早いもの
でもう2歳だね。言葉も増え、
一緒に過ごすのがますます楽し
いです。これからも宜しくね。

3歳までの
お子さん募集中！

7月生まれは、
6月15日☎
までです！！

お子さんの写
真とメッセージ
を添えて、情報広報課広報
係（☎ 88-8444）まで持参
してください。

今年の舞台は南国

子どもたちと一緒に貴重な体験を
少年アドベンチャー
指導員を募集します

“沖縄”

夏休みに行う少年アド
ベンチャーでは、指導
員として自然体験や交
流学習など、子どもた
ちと直接触れ合い、指
導・交流をしてくれる
人を募集します。この夏、かけがえのない時間を一
緒に活動する中で、子どもたちの成長を喜びとして
感じてみませんか。

●研修期間 8月24日☎～28日☎ 4泊5日
※事前事後研修を4～5回程度行います。

●募集要件
過去にアドベンチャー事業に参加したことのある
18歳以上(高校卒)で、事前事後研修に参加できる人

●募集人数 若干名

●申込期限 6月30日☎まで

※申し込み多数の場合は、書類選考します。

☎ 教育委員会社会教育課生涯教育係（☎ 82-5964）



円滑な事業の推進にご協力を

国土調査の現地境界立会にご協力をお願いします

平成元年度より大字庄地区から国土調査事業
に取り組んでいますが、事業が完了してい
ない地区は、再度、境界立会をお願いしています。

土地所有者には、過去に現地立会を行っていた
方もいますが、隣接土地所有者の不明や境
界紛争などで境界が確認できない土地、現地立会
者の書類不備などもあり、未だに事業が完了して
いません。国土調査事業を円滑に進めていくう
えで、土地所有者の皆様には大変ご迷惑をおかけし
ていますが、ご理解ご協力をお願いします。

●国土調査Q & A

Q 1 国土調査にかかる費用は？

A 1 町が調査を行いますので、土地所有者の調
査にかかる費用の負担はありません。

Q 2 立会には、必ず行かなければいけないの？

A 2 境界の確認は、土地所有者同士で境界を確
認していただくため、必ず立会が必要です。

Q 3 立会で境界が定まらないときは？

A 3 どうしても決まらないときは、
「筆界未定地」となり、事業完了
後、所有者間で境界を決定し、
自分たちの費用で測量し、法務
局に地図と地積の修正を申請す
るなど、大変な手間と数十万円
の経費がかかりますのでご協力
をお願いします。

☎ 役場道路整備課国土調査係（☎ 88-8777）



【短歌 春扇短歌会 筑紫支社】
畑に生ふグリーンアスパラ伸び太し
二本なれども手に豊かなり 大塚 成子
豌豆の白花ゆるる庭に出て
実の膨らみを手に確かむる 五十嵐田鶴
耕やすに起さるる土の黒々と 平井 朝子
棚田に春の息吹きの季来る
●俳句・川柳を募集します
7月号に掲載する俳句・川柳を募集します。6月17日☎
までに役場情報広報課に連絡してください。
☎ 役場情報広報課広報係（☎ 88-8444）

ご存じですか？ご利用ください

彦山・津野郵便局で 住民票などの交付が可能

住民票や印鑑証明、納税証明などの交
付が、彦山・津野郵便局でできます
ので、ぜひご利用ください。

●取り扱いできる証明書

▷住民票の写し 300円／1通

▷戸籍謄抄本 450円／1通

▷除籍謄本など 750円／1通

▷税証明など 300円／1通

▷軽自動車納税証明(車検用) 無料

▷印鑑登録証明書 300円／1通

●本人確認書類を必ず持参してください

運転免許証、住民基本台帳カード(写真
付き)、パスポート、身体障害者手帳 など
※印鑑登録証明書を希望の際は、印鑑登録
証を必ず持参してください。



☎ 役場住民課戸籍住民係（☎ 82-1233）

ピックアップ INFORMATION

期間は6月23日から29日まで

地域力×女性力
=無限大の未来



男女共同参画週間

男女が互いにその人権を尊重しつつ、責任も分かち
合い、家庭、職場、学校、地域社会等のあらゆる
分野において、性別に関わりなく、その個性と能力を十
分に発揮することができる男女共同参画社会の実現に向
けた取り組みを推進するために制定された「男女共同参
画社会基本法」。その公布・施行が平成11年6月23日であ
ることから、その日から一週間を男
女共同参画週間とし、様々な取り組
みが行われています。本年度は、身
近な女性の活躍を地域ぐるみで応援
しようと“地域力×女性力＝無限
大の未来”がキャッチフレーズとして選ばれました。



男性と女性が職場や学校、家庭、地域で、それぞれの
個性と能力を発揮でき、男性と女性それぞれが豊かに生
き生きと暮らせる社会を実現するため、私たちのまわり
の男女のパートナーシップについて考えてみませんか？

☎ 役場総務課男女共同参画推進係（☎ 82-4000）

文芸歳時記

【川柳 添田番傘川柳会】

気兼ねせず二世帯が住む家の春
やわらかい言葉の中に針一つ
泣き顔で見れば羅漢も泣いている
不況でも食べねばならぬ市場簞
退職金積木の家がやっと出来

濱田イサオ
奥田ミヨ子
伊川トシエ
中村ヤス子
諫山 速人

【俳句 添田福寿句会】

魅了して石摘花公園去り難し
大空へ燃えたつ気迫つつじ園
採りたての山独活の香を祭には
満開の辛夷に山の動き出し

熊谷トシエ
鶴原 幸江
渡辺 恵美
安藤はじめ

【俳句 天籟通信添田句会 大池青湖選】

土筆摘む地球の息吹皿の上
さそわれて蒲公英の絮旅立ちぬ
花びらの震えに機関車のまぼろし
サラサラと過ぎ肅々に酔う四月
ポップコーン口いっぱいに四月馬鹿
往く春や人それぞれの終り方

諫山 静香
安永 藻香
宮崎 清美
牧野八寿子
森田 竹子
大池みどり



身近なまちの話題について情報をお寄せください。
広報紙に掲載された写真は差し上げますので、お気軽に問い合わせください。



● 今年は全日本ジュニア出場を目指す

平原颯太さんがゴルフで九州大会出場

添田中学校3年生の平原颯太さんが、予選を勝ち抜き、2年連続で九州ジュニアゴルフ選手権への出場を決めました。寺西町長から激励を受けた平原さんは「高いを目標を持って、毎日、練習してきました。九州ジュニアでは、ベストスコアを出して全日本ジュニアに出場したい」と力強く意気込みを語っていました。



↑毎日、練習を欠かさない平原さんの活躍に期待

● キャプテンとしてチームを勝利へ

馬場勝寛さんが野球で県大会出場

田川ベースボールクラブに所属する添田中学校3年生の馬場勝寛さんが、6月開催の全日本少年軟式野球大会福岡県大会の出場を決め、寺西町長を表敬訪問しました。キャッチャーで3番を打つなど、チームの主軸として活躍する馬場さんは「県大会ではキャプテンとしてチームを引っ張りたい」と決意を語っていました。



↑チームを引っ張り、九州大会出場を目指します

● 来年もたくさんきれいに咲かせよう

英彦山長生会がシャクナゲ芽摘み

英彦山地区長生会の皆さんが5月15日、英彦山花公園でシャクナゲの芽摘み作業を行いました。今年も白やピンクの花が咲き、観光客を魅了した約5千本のシャクナゲ。長生会の皆さんは「年々大きくなって、花数も増えているようです。来年もきれいに咲いてほしいですね」と丁寧に手際よく芽を摘み取っていました。



↑きれいな花を咲かせるために欠かせない作業です

● 今年も農業の楽しさを体験しました

農業青年会主催・農業体験「てんぐの里」植付祭

農業の楽しさと収穫の喜び、添田町の良さを感じてもらうため、今年も歓遊舎ひこさん横の畑で5月10日、添田町農業青年会（尾形吉則会長）主催の体験農園「てんぐの里植付祭」が行われました。今回は町内や飯塚市、北九州市など県内から12組が参加し、青年会の指導を受けながらオクラやなすびなどを植え付けました。



↑収穫を楽しみに、丁寧に植え付けていました

● 温もりあふれる木のおもちゃで遊ぼう

木のおもちゃ広場イン児童館

楽しく遊べる木のおもちゃ、コロコロ装置ショーの湯元先生による「木のおもちゃ広場インじどうかん」が4月25日行われました。傾斜を利用しておもちゃの競争をしたり、サッカーゲームなど約20種類の工夫を凝らしたおもちゃで、参加した子どもたちは、木の温もりを感じながら夢中になって遊んでいました。



↑木のタコ焼き屋さんごっこで遊ぶ子どもたち

● 大物のヤマメ目指し、静かな戦い

上中元寺ヤマメ釣り大会

雲一つない晴天に恵まれた4月26日、上中元寺青壮年クラブ（猪熊亮太会長）主催のヤマメ釣り大会が、中元寺川で行われ、町内や北九州市などから約150人が参加しました。汗ばむ陽気の中、河川敷は多くの釣り人が静かな戦いを繰り広げ、優勝は、総重量2480グラムを釣り上げた西原逸夫さん（北九州市）でした。



↑中元寺川で、多くの人が釣りを楽しみました

↓泥んこになって植えたお米の赤ちゃん。お日さまをたくさん浴びて、早く大きくなってね



● 事故のない添田町を願って

春の交通安全運動週間

春の交通安全運動期間中の5月14日、交通運動をなくす添田町民運動本部では、早朝から町内の主要交差点で通勤中のドライバーに安全運転を呼びかけました。また、同日は寺西町長や添田警部交番吉川所長ら200人が添田小学校鼓笛隊の演奏に合わせて小学校から役場までをパレード。沿道や訪れた人に事故のない明るい添田町を願って、飲酒運転撲滅などを訴えました。



↓ドライバーの皆さん、これからも安全運転で、事故のない明るい添田町を目指しましょう



↓赤十字で救急隊員として働くエステラさん。「誇りを持てる仕事をしてください」と話しました



● 異国の言葉・文化に触れました

添田中学校で特別授業

5月14日、添田中学校で、同中学校の安藤先生宅にホームステイ中のフランス人、エステラ・フィリックスさんが、特別授業を行いました。空手を習っていたり、折り紙に触れたりして日本に興味をもったというエステラさん。フランスの名所を紹介し、フランス語



で自己紹介を行いました。生徒はエステラさんとあいさつを交わしてコミュニケーションを楽しみました。



教育のひろば

新しい学年が始まり2か月が経過しました。子どもたちも徐々に環境に慣れ、勉強やスポーツに一生懸命頑張っています。今月は、子どもに関わる問題に対応するための2つの事業を紹介します。

①家庭・学校・地域との環境改善に向けて支援体制を築く社会福祉の専門家 スクールソーシャルワーカーの充実を図ります

子どもたちを取り巻く環境は、学校・家庭・地域を問わず複雑化しており、勉強や生活に少なからず影響を与えています。例えば、最近では携帯電話やスマートフォンは使い方によって、友達関係が悪くなり、いじめの要因になるなど、成長を阻害しかねないケースもあります。町ではこのような諸問題の改善に向けて、平成25年度から週1日で配置していたスクールソーシャルワーカーを、本年度からその必要性を考慮し、添田小学校を拠点校として週4日の体制に拡充。子どもたちの諸問題の早期解決を図っていきます。

②来年4月に小学校入学のお子さんで 発達に心配がある、障がいがあるお子さんの 就学相談を受け付けています

児童が言葉や身体などの発達の状態や能力に応じた適切な教育を受けられるよう、小学校入学前に保護者の皆さんから相談を受け付けています。入学に向けて心配なことを一緒に考えましょう。

相談から就学までの流れ

まずは相談

●(例)「難聴で授業についていけない心配」「病院で自閉症だと診断されたんですが…」など。まずは気軽に相談してください。

学校見学 就学指導委員会

●お子さんの状態や保護者の意向を伺い、就学先と一緒に考えます。学校の見学もできます。
●学校医などの専門家からなる就学指導委員会から助言を受けます。

就学先の 決定

●就学指導委員会からの助言をもとに、その子に合った就学先などを決めます。
※早め早めの相談をお願いします。

教育委員会では「豊かな心と健やかな体を育む教育の推進」の実現に向けてさまざまな課題に取り組んでいきますので、皆様のご理解とご協力を引き続きお願い致します。

【問い合わせ・相談受付(平日8時30分～17時30分)】
教育委員会学校教育課 (☎ 82-5963)



●健康維持と筋力アップを目指しませんか

クアハウス運動教室

●期間 7月7日(四)～9月18日(金)

●腰・肩・膝痛予防教室＝毎週(四)・(金)

①11時～12時、②14時30分～15時30分

●ダイエット・筋力アップ教室＝毎週(四)・(金)

①11時～12時、②14時30分～15時30分

☎ クアハウスハピネス (☎ 82-5061)

日(金)／8時30分～19時 ▼6月27日(土)～6月28日(日)／10時～17時
▼相談電話番号(フリーダイヤル) ☎ 0120-007-110
※IP電話からは、☎ 092-852-4536 を利用ください。
☎ 福岡県法務局田川支局 (☎ 44-1426)
心と体の発達教育相談
▼とき 8月1日(土)、8日(土) 9時30分～16時
▼ところ 福岡県教育庁筑豊教育事務所(飯塚市)
▼対象者 原則、就学前の幼児

(3歳～6歳)の保護者
※希望者は小学生の保護者も可。
▼相談方法 個別面接(無料)
※できるだけ、お子さんと一緒にお越しください。
▼申し込み方法 教育委員会にある「心と体の発達教育相談申込書」に必要事項を記入し、6月22日(日)までに教育委員会学校教育課に提出
☎ 筑豊教育事務所教育相談室 (☎ 0948-25-2603)
日曜街かど労働相談会
賃金未払い、解雇、職場のハハラといった、働く上での悩

みや問題解決をお手伝いします。
▼とき 6月28日(日) 10時～18時
▼ところ 福岡県筑豊労働者支援事務所
イオン穂波店(飯塚市)
▼内容 個別相談ブースでの相談担当者による面談
※相談無料、予約不要、秘密厳守。
※内容によっては弁護士相談も行います(15時～17時)。
☎ 福岡県筑豊労働者支援事務所 (☎ 0948-22-1149)

女性のための
無料法律相談会
離婚、DV、養育費、生活保護、金銭トラブルなどについて、司法書士が無料で法律相談に対応します。
▼とき 6月27日(土)・28日(日) 10時～17時
▼相談方法 電話(☎ 092-724-9505)または面談(福岡市) 9505)または面談(福岡市) ※面談での相談を希望する人は6月19日(金)までに(☎ 092-406-8670)にて要予約。
☎ 福岡県青年司法書士協議会 (☎ 092-406-8670)

くらしに役立つ情報満載 Information

試験・募集

税務職員(高校卒業程度)採用試験

▼第1次試験日 9月6日(日)

▼受験資格 平成27年4月1日

現在で、高等学校または中等教育学校を卒業した日から起算して3年を経過していない人および平成28年3月までに卒業見込みの人

▼試験の程度 高等学校卒業程度

▼受付期間 ▼インターネット

Ⅱ 6月22日(月)～7月1日(火)、

▽郵送・持参Ⅱ 6月22日(月)～6月24日(火)(消印有効)

☎ 田川税務署総務課

(☎ 44-0430)

放送大学10月入学生募集

放送大学は、BSデジタル放送を利用して授業を行う、国がつくった通信制の大学です。心理学・福祉・経済など幅広い分野の科目を1科目から自宅のテレビで学べます。15歳以上(全科履修生は18歳以上)であれば誰でも入学でき、学士(教養)の学位がとれます。また、短大や専門学校などからも編入学で

き、大学院もあります。

▼募集期間 6月15日(月)～9月20日(日)

☎ 放送大学福岡学習センター

(☎ 092-585-3033)

入門手話講習会受講生募集

手話の基礎から学べる講習会です。中学生以上ならどなたでも受講できますので、気軽に始めてみませんか。



▼とき 7月2日(木)～(全20回) 19時30分～21時

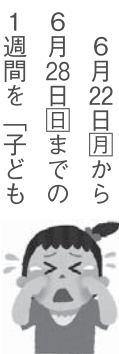
▼ところ オークホール

▼対象者 町内在住の中学生以上の入

相談

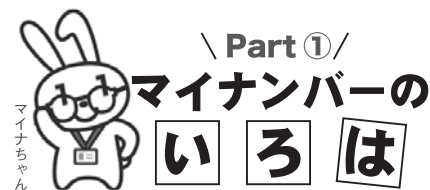
「子どもの人権110番強化週間」相談電話を設置

6月22日(日)から6月28日(土)までの1週間を「子どもの人権110番強化週間」として、いじめや体罰、不登校、子どもの虐待など、子どもに関する人権問題の相談を受け付けます。



▼相談時間 ▼6月22日(日)～26

マイナちゃんのご案内



Part ①/
マイナンバーの
いろは
社会保障・税番号制度(マイナンバー制度)の基礎のキソがよくわかる、マイナンバーの「いろは」を今月からマイナちゃんがシリーズでお伝えしていきます。

■マイナンバーってそもそも何なの？

住民票がある全員に配布される12桁の番号だよ

マイナンバーは、住民票を持つ人たち1人に1つずつ配布される12桁の番号です。この番号を利用して、行政のいろいろな部門で保管している国民1人1人の情報を「これは同じ人のものだ」という確認をして、しっかり管理し、よりスムーズに活用できます。

■マイナンバーはいつから始まるの？

10月から準備が始まり、2016年運用スタートだよ

マイナンバーの本格的な運用がスタートするのは、2016年の1月からです。それに向けた準備として、2015年10月から住民票に記載されている住所あてに、市町村から簡易書留によりマイナンバーの通知をしていきます。

☎ 役場情報広報課情報推進係(☎ 88-8444)



農地法第52条に基づく 農地の賃借料情報

☎ 添田町農業委員会(☎ 82-1237)

平成26年度の農地法第3条の賃貸借権設定許可申請や農地経営基盤強化促進法による農用地利用集積計画の公告などの資料から収集した情報をもとに、特殊な取引のデータを除き、賃借料水準(平均額、最高額、最低額)を算出したものです。農地の賃貸借契約を締結する場合の目安として、参考にしてください。

●添田町全域

(10アールあたり/年額)

農地区分	賃借料 (単位:円)		
	最高額	最低額	平均額
田(水稻)*1	22,800	6,300	13,800
畑(普通作)*2	15,900	10,600	13,100
田(ソバ栽培)*3	9,800	8,200	8,700
田(花き栽培)*4	31,300	31,000	31,100

※1 玄米での支払いの場合、60キロ当たり14,200円で換算
※2 26年度データが少ないため、25年度のデータを含めて採用
※3、※4 データがないため、平成23年度データを採用

人の動き

4月末日現在（ ）は先月比

●人 口

10,615 人（－5 人）

●出生

5 人

●男 性

4,979 人（＋5 人）

●死亡

15 人

●女 性

5,636 人（－10 人）

●転入

40 人

●世帯数

4,877 世帯（＋8 世帯）

●転出

35 人

相談

●心配ごと相談（そえだジョイ／10時～15時）

6月16日☎・7月7日☎

●補聴器相談（役場ロビー）

6月10日☎（13時～13時45分）

6月12日☎（15時～16時）

●女性の健康相談・不妊相談（福岡県嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所／要予約）

7月1日☎（13時30分～16時30分）

☎ 福岡県嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所健康増進課健康増進係（☎ 0948-29-0277）

事件事故発生状況

4月の事件発生状況（ ）内は昨年同月比		
種 類	発生件数	今年の累計
自動車盗・オートバイ盗	0（±0）	0（－1）
性犯罪	0（±0）	1（＋1）
車上ねらい	0（±0）	0（±0）
空き巣・忍び込みなど	0（－3）	3（－6）
4月の事故発生状況（ ）内は昨年同月比		
種 類	発生件数	今年の累計
事故発生（物件＋人身）	17（＋7）	55（＋11）
死亡者	0（±0）	0（±0）
負傷者	6（＋4）	17（＋6）

休館

●町立図書館（☎ 82-4800）

休館日・館内整理などのため

6月29日☎～7月10日☎

●クアハウスハピネス（☎ 82-5061）

館内清掃・機械点検などのため

6月26日☎～28日☎

日本の伝統文様展

●と き

6月28日☎まで 11時～17時

※毎週☎は休館

●ところ

ギャラリーこのはずく

●入場料

無料

☎ 珈琲館姫紗羅（☎ 85-0188）

■編集後記

▶神幸祭の取材を通じて、地域の皆さんの努力や絆によって育み、受け継がれてきた伝統や歴史、文化を感じることができ、いい経験となりました。（小林 美津子）



●奇跡の一本松から生まれた木の笛

コカリナコンサート

●とき

6月25日☎ 18時30分～（開場18時）

●ところ

オークホール

●料金

一般1,500円、中学生以下500円

※チケット購入は中野さんまたはオークホールで

☎ 添田町でコカリナを聴く会 中野さん

（☎ 090-2396-2464）

オストメイトのための医療講演会

▼とき

7月5日☎ 13時～16時

▼ところ

田川市総合福祉センター（田川市）

▼対象者

人工肛門・人口膀胱を持つ本人（オストメイト）とその家族、医療関係者、介護関係者など

▼講師

麻生飯塚病院皮膚・排泄ケア看護師 高口則子氏

▼テーマ

ストーマ装具のアレコレ

▼参加費

無料（申し込み不要）

☎ 日本オストミー協会福岡県支部 筑豊分會

（☎ 090-3075-9535）

必ず受けましょう
特定計量器定期監査

商取引や病院（健康診断・調剤用はかり）、学校（体重測定用）などで使用するはかりは、2年に一度の定期検査を受けることが法律で義務付けられています。定期検査を受けていないはかりは、商取引や証明行為に使用できませんので、必ず受検してください。

▼飲遊舎ひこさん

7月2日☎、3日☎

10時～12時、13時～15時

▼添田町役場

7月6日☎

商取引や病院（健康診断・調剤用はかり）、学校（体重測定用）などで使用するはかりは、2年に一度の定期検査を受けることが法律で義務付けられています。定期検査を受けていないはかりは、商取引や証明行為に使用できませんので、必ず受検してください。

農薬散布が始まります

6月下旬から8月上旬にかけて、町内の各地区で産業用無人ヘリコプターによる農薬散布が行われます。短期間での防除のため、早朝より作業を行います。

☎ 役場地域産業推進課 商工業振興係（☎ 82-1237）

ラジコンヘリによる農薬散布が始まります

ありがとうございます（敬称略）

○添田町社会福祉協議会へ

▼香典返し ▼尾崎春馬（上落合二）▼木戸賢（野田）▼三苦淳一郎（町四）▼村上正晴（庄西）▼松井正憲（真木）

▼一般寄付 ▼中元寺の自然を愛する会（中元寺）

○特別養護老人ホームそえだへ

▼慰問 ▼高橋浩月（町四）▼坂本泰子（峰地）

（平成27年5月14日現在）

英彦山花公園

あじさい・ラベンダーまつり

▼とき

6月27日☎～7月12日☎

9時～16時30分

▼ところ

英彦山花公園周辺

▼内容

ラベンダー摘み、あじさい摘みなど

▼入園料

小中学生100円、高校生以上200円

※期間中の土日は、地元特産品の販売や、ラベンダースティックづくりなどのイベントあり。

※内容は日によって変わります。詳しくは問い合わせください。

☎ 英彦山花公園（☎ 85-0375）

「1973 筑豊・最後の坑夫たち」

永吉博義・帆足昌平写真展

▼とき

6月23日☎～28日☎

9時30分～17時30分

▼ところ

田川市美術館（田川市）

▼入場料

無料

☎ 帆足さん

（☎ 090-3985-7147）

お知らせ

ポイント方式

県営住宅入居者募集

▼募集住宅

県内に所在する県営住宅（募集対象団地や募集戸数などの詳細は募集案内書を確認ください）

▼募集案内書の配布と受付期間

7月13日☎～7月22日☎

▼募集案内書配布場所

役場住環境整備課、県内の各市役所・町村役場、公社管理

夏の軽装化・クールビズ今年も実施中です

本町では「地球温暖化対策」および「節電対策」として、10月31日まで、庁舎内での職員の服装の軽装化（ノーネクタイ・ノー上着など）を実施しています。皆さんのご理解とご協力をお願いします。

☎ 役場総務課総務係

（☎ 82-1231）

情報公開条例および個人情報保護条例の運用状況を公表します

平成26年度の添田町情報公開条例および添田町個人情報保護条例の運用状況について公表します。

●情報公開条例の運用状況

26年度公文書等開示請求

開示	0
一部開示	0
不開示	0
不存在	0
取下げ	0
却下	0
不服申し立て	0

●個人情報保護条例の運用状況

26年度自己情報の開示請求

開示	0
一部開示	0
不開示	0
不存在	0
取下げ	0
却下	0
不服申し立て	0

☎ 役場情報広報課情報推進係（☎ 88-8444）

日本の今を知り、未来を考えよう

平成27年10月1日

国勢調査を実施します

☎ 役場まちづくり課（☎ 82-5965）

国勢調査は、統計法に基づいて実施される統計調査で、日本に住んでいるすべての人および世帯が対象です。日本の未来を考えるために欠くことのできない、最新の人口・世帯の実態を明らかにする最も重要な調査です。調査により得られた統計は、社会福祉施策や防災対策、生活環境の整備など、私たちの暮らしのために役立てられます。

町では円滑かつ効率的に調査を行うため「平成27年国勢調査添田町実施本部」を設置しました。皆様のご協力をお願いします。

「かたり調査」に注意！

統計調査の時期になると、不正に情報などを入手しようとする「かたり調査」が全国で発生します。国勢調査は国から任命を受けた調査員が、皆さんの自宅をお伺いして、氏名・生年月日・世帯の構成など、基本的な事項を調査するもので、調査員は必ず「調査員証」を携帯しています。

町内でも不審な訪問が発生していますので「かたり調査」には十分注意し、不審な訪問や電話があれば連絡ください。

15 広報そえだ（平成27年6月号）

広報そえだ（平成27年6月号） 14



◇発行/添田町 ◇編集/情報広報課
〒824-0691 福岡県田川郡添田町大字添田 2151 番地
☎0947-82-1231 光電話 050-6621-4309 FAX0947-82-2869
ホームページ <http://www.town.sodeda.fukuoka.jp>

◇印刷/丸五印刷株式会社
※広報そえだは再生紙を使用しています

花と緑あふれる「おもてなし」の空間
ようこそ、
オープンガーデンへ
Welcome to My Gardening House



120種のローズガーデン平野邸

赤やピンク、黄色など約120種類のバラが咲き、
香りが辺り一面に広がる平野千由紀さん邸



丹 精こめた庭や花壇を開放するオープンガー
デン。5月24日、大石清子さん邸（岩瀬）
と平野千由紀さん邸（岩瀬）に熊本県八代市か
らガーデニング愛好家10人が見学に訪れました。
色鮮やかな花々が咲き誇る美しい庭でイスに
座って景色を眺めたり、花の香りを楽しんだり
して、会話を弾ませながら、心なごむひととき
を過ごしていました。



花の緑に癒される大石邸



たくさんの緑に囲まれ、心癒やされる
やすらぎの空間を与えてくれる大石清子さん邸

広報そえだ
町長室

国は、地方への多様な支
援と「切れ目」のない施策
の展開を図るため、住民
の皆さんが知恵を出し、

頑張るまちづくりを行う町には、しっかりと
支援すると明言しています。添田町も地域
人口ビジョン・総合戦略策定に必死に取り
組んでいます。▼国から言われるまでもな
く、我々自身の生活、子や孫に引き継ぐ町
を作るといふ考えのもと、自ら実行すべ
き問題です。▼我々は、急に人口が減ったわ
けではなく、何とか生活しており、今「ゆ
でガエル」状態になっているのではないで
しょうか。▼「ゆでガエル」とは自分たちの
いる状況が普通だと錯覚し、変化に気づか
ない事の例えで、煮えたぎった鍋にカエ
ルを入れようとしても逃げてしまいま
す。▼水が入った鍋であればカエルはおとな
しく入ります。この鍋を火にかけると、カ
エルは自分がゆでられていることに気づか
ず、最後には「ゆでガエル」が出来上がると
いうお話です。▼危機感を煽るわけではあ
りませんが、現状、そう思えて仕方ありま
せん。▼まちづくりでアメリカの話をもち
出して恐縮ですが、地域の公園や学校の校
庭を住民らが作っています。土日に、親や
地域の人が作業しているということ。▼
自分たちの子どもが通う学校の校庭は自分
たちの手という考えと実利的な理由もあ
ります。学校建設の開発費の一部は住民が
負担することになっているため、建設費が
高くなるほど、住民の負担が重くなります
が、校舎は手作りが出来た。▼
ここで、校庭作りをみんなで行っているとい
うことです。▼何でも行政がやってくれた
時代が続いたため、自分たちで出来ること

まで町（税金）で行っているのではないでしょ
うか。▼今回、策定しています総合戦略は、
住民主導・行政参加のまちづくり施策を中心
に考えるようお願いしています。▼そして、
その施策を実行する際は、利益の出る方策も
考えてもらいたいとも言っています。初期投
資は補助金だとしても利益を生むように工夫
してその利益を次の運営に使う、補助金なし
の循環型システムを考えてもらいたいからで
す。▼まちづくりを実効性のあるものにする
には、添田町を好きになってもらう、ファン
になってもらうことが大切で、その努力と施
策が必要です。▼これまでの施策をさらに見
直し、ターゲットを絞り、添田町ファンにな
ってもらった人には、町民の皆さんに心を込め
ておもてなしなどしてもらい、リピーターに
なってもらう。▼ゆくゆくは、添田町に定住
してもらおう。これは少ない費用で効果が上げ
られる方策だと確信しています。▼例えば、
添田町ファンの50人を大切にします。ファンで
すから50人が毎月1回添田町を訪れる。年間
延べ600人です。50人がその良さを10人に話
したとします。そのうち5人が添田町に行っ
てみようとなります。皆さんのおもてなしでリ
ピーターになれば、ねずみ算式に添田町ファ
ンは増えます。▼イベントで町外からのお客
さんを600人、オークホールいっぱいの人を集
めるとなると多額の費用と労力を要します。
リピーターになるかどうか分かります。▼
それよりもターゲットを絞り、添田町ファ
ンを作り上げることです。▼それは、添田町を
魅力のある町にすること、皆さんが今より
もっと輝くことです。▼町は皆さんをそして添
田町を売り込む工夫をする役割に徹します。
▼30年かけて元氣のある町に再生する気持ち
で、今を皆さんと頑張りたいと思います。